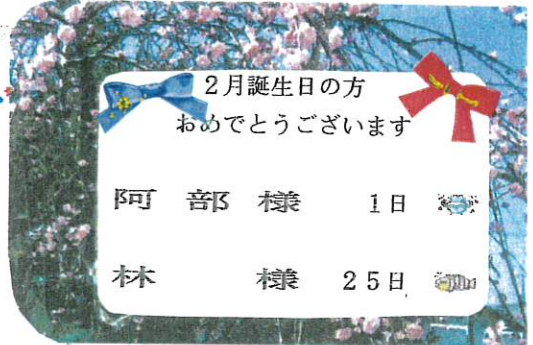




昨年暮れより日本列島を寒波が襲い 沖縄にも雹(ひょう)が降ったり関東甲信越の積雪で交通機関がマヒしたり、水道管凍結破損等と大変な状況が続いております。

2月は如月(きさらぎ)と言い、来ている衣の上に更に重ね着をしないと寒いと言われる季節です。しかしこの厳しい寒さはまだまだ続きそうでその上インフルエンザも収束の兆しが有りません。

毎号同じ事を書きますが どうぞ 体調万全にお過ごしになりますように。



先日 社員の高巢氏より良い話を教えて頂きましたので ご紹介致します。お笑いの“ゴルゴ松本”さんをご存じですね。2011年から少年院の慰問をされているのも良く知られていると思います。

私は松本さんが“中居 正広”さんの番組「金スマ」で「命の授業」と言うのをされていたときの内容に強く心打たれた事を覚えています。

もともと漢字は中国から伝わった文化です。漢字にはご承知の通り

(音読み・おんよみ)と(訓読み・くんよみ)がありますね。

(音読み)とは中国での読みに基づいて元の発音に近い読み方をしています。

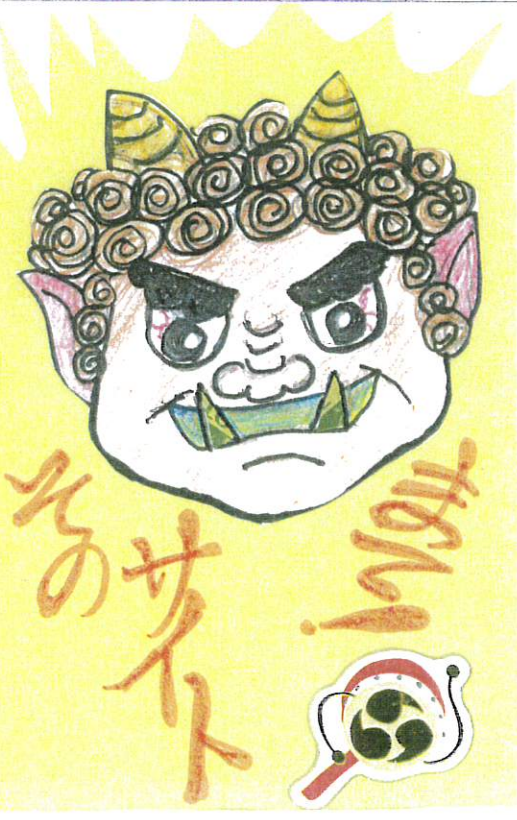
(訓読み)とは 一文字で意味を持つ、簡単にいうとその一字が何を表しているか分かる 日本の読み方です。

例 山を さん と読むのは音読み、でも さん には三・参・散などもありどれなのか分かりにくい。しかし やま と読めば 山 と理解できる。手の音読みは しゅ。ところが 種・朱・主も しゅ と読み特定しにくい。これを訓読みで て と読むとだいたい 手 と分かります。

ゴルゴ松本さんは一字一字例を上げその漢字がどのような意味を持っているか解説しながら 人としてどのように生きるべきかを 分かりやすく話をされます。

その内容が大変考えさせられるとても興味深いものです。

★ スマホでも見ることができますので聞いてみてはいかがでしょうか。★



私事ですが 昨年ようやくスマホデビューしました。画面も見やすいし調べ物も大変簡単で重宝しております。

ところが、「某携帯会社・至急連絡ください」とか、「宅配便・宅急便社です。荷物を発送したので折り返し確認して」等と 社名を語ったとしか思えないメールが毎日届くようになりました。結果・100通以上です。

契約の販売店として警察署にも迷惑メールとして届けを出しました。もちろん全部削除しましたよ。うっかりアクセスしたら とんでも無い所につながり身に覚えの無い法外な金額を請求されるかもしれませんから。

ネットは便利な面もありますが、とても怖いものでもあると言うことを忘れてはいけません。皆様もむこうから来たメールは私同様に警戒すると思いますが 怖いのは自分から色々なサイトに繋いでしまう事です。

若い方たちには魅力的なサイトも沢山あるように聞きます。でも、ちょっと待って！必ず契約確認画面が出ると思います。会社によっては端っこに小さく色々書いていて読みにくいという事も有るようですが そそこが落とし穴ですよ。

絶対念には念をいれてよく読んで それでも簡単にサイトに入って行かないでください。

若い皆様方はごく当たり前にご承知の事とは思いますがおぼっちゃんの大きなお世話と思わずに心に留めておいてくださいね。昔の言葉で☆ 老婆心と言います。

★ 老婆心 = 年を経た女性の親切心 / (悪く言うと)おせっかい程の親切心 ☺